

「文芸やいづ」第36号 作品募集

あなたの作品が1冊の本になります。

製本された作品は、
焼津市内の図書館・地域交流センターでご覧いただけるほか、市内一部書店にて販売します。
日頃の思いや考え、経験を文字に書き起こしてみませんか。
あなただけの作品をお待ちしています。

小説

評論・
ノンフィクション

随筆

児童文学

詩

短歌

俳句

川柳

1.応募資格

焼津市在住者、市内に勤務・在学している方(中学生以上)、市内文芸サークル、団体等に参加している方、
焼津市出身者など、焼津市にゆかりのある方。

2.募集部門及び規定

部門	規定		
小説	一人1篇	50枚以内	①、②どちらかの方法でご応募ください。 ①データによる提出 (Word) → A4横 縦書きの形式20字×20行 ②原稿用紙(400字詰めA4版)による提出 → パソコン等で作成の場合はA4横 縦書きの形式20字×20行に設定してください。 ※原稿が複数枚になる場合は頁数をつけてください。
評論・ノンフィクション	一人1篇	30枚以内	
随筆	一人1篇	10枚以内	
児童文学	一人1篇	30枚以内	
詩	一人1篇	3枚以内	
短歌	一人5首まで	新・旧仮名遣い明記	
俳句	一人5句まで	旧仮名遣い・有季定型	
川柳	一人5句まで		

※小説、評論・ノンフィクション、随筆、児童文学、詩についてはデータによる提出にご協力ください。

3.審査・受賞

- (1)焼津市が委嘱した審査員が審査を行い、入選作品を「文芸やいづ」に掲載します。
- (2)入選作品のうち優秀な作品には、市長賞・ヤマトタケル賞(19歳以下の方)・奨励賞を贈呈し、
受賞者には賞状と記念品のほか、「文芸やいづ」を一冊贈呈します。
- (3)ヤマトタケル賞は19歳以下の応募者(平成18年4月2日以降に生れた方)を対象に各部門で選考します。
- (4)同部門で10回受賞された人の作品は「特別枠作品」として賞の対象から除外します。

4.応募期間

令和7年4月11日(金)から令和7年7月11日(金)<必着>

5.応募先・問合せ先

焼津市生きがい・交流部 文化振興課

〒425-8052 焼津市本町 2-16-32 TEL:054-626-9412

Web 応募 <https://logoform.jp/form/tWbQ/819520>

メールアドレス bunka@city.yaizu.lg.jp

Web 応募フォーム



6.応募方法

- (1)データによる応募(Wordのみ対応)
Web 応募(LoGo フォーム)、文化振興課 E メールアドレスにデータを送付してください。
メールタイトル・ファイル名を共に「文芸やいづ〇〇部門」としてください。
また、ファイルにパスワードは設定しないでください。
※Word 以外は市のセキュリティ対策上受信することができません。
7日以内に受付完了の返信が無い場合は、担当課までご連絡ください。
- (2)原稿用紙による応募(ア・イのいずれか)
ア)応募先、または地域交流センターへ持ち込む。
イ)応募先へ郵送する。なお、封筒の表面に「文芸やいづ〇〇部門在中」と朱記してください。

7.応募上の注意

- (1)応募作品は、本人の作で未発表のものに限ります。なお、一人で複数の部門に応募できます。
- (2)応募票(様式は自由)に氏名(ペンネームを使う方は氏名の次に記載)、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、職業・学校(学年)、年齢(ヤマトタケル賞対象者は生年月日も記入)、部門、表題(俳句・川柳においては無題でも可)を明記してください。
市外の方は焼津にゆかりがあることがわかる事項を記入してください(学校名や勤務先、サークル・団体名、出身地など)。
- (3)応募原稿の初めに部門、表題を記入し、1 行空けて本文を書き出してください(氏名は書きません)。
- (4)手書きの場合、楷書でわかりやすく書いてください。
- (5)原則として「ふりがな」はふらず、難解な文字・地名等については「ふりがな」をふってください。
- (6)用語は、なるべく常用漢字及び現代仮名遣いを使用してください(俳句・短歌を除く)。
- (7)応募作品は返却しません。写真等の掲載はしませんので、送付はご遠慮ください。
なお、応募作品の著作権は作者に帰属するものとします。ただし、主催者が「文芸やいづ」冊子掲載のため、作品を無償で使用できるものとします。また、主催者が市ウェブサイト掲載、報道提供等のため、必要な場合は作品名及び作者名を無償で使用できるものとします。
- (8)原文のままの掲載を基本としますが、文字遣い・句読点・ルビ・符号など表記に係ることについて手直しさせていただくことがあります。全文にわたり非常に判読しにくい作品、思想・宗教・信条等において著しく偏った作品、市民文芸誌として不適切と判断される作品については、失格になる場合があります。
なお、審査内容等についての問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

【記入例】

<応募票> ※縦書き、横書きどちらでも可

※	表	部	(	年	職	電	〒	ペ	氏
短	題	門	ヤ	齢	業	話	住	ン	名
歌			マ		・	番	所	ネ	(
は			ト	学	学	号		ーム	ふ
仮			ケ	校	(			(	り
名			ル	年	学			ふ	が
遣			賞	年	年			り	な
い			対	月	年			が	な
			象	日	月			な	
			者		日				
新			は						
か			生						
旧			年						
か			月						
記			日						
入									

<応募原稿> ※応募原稿にも部門、表題を記入してください。

									表
									部
								以	門
								下	
								本	
								文	

※小説、評論・ノンフィクション、児童文学、随筆において不要な改行や一字空けなどはしないでください。

原稿は誤字がないか確認し、清書の上ご提出ください